

令和8年6月14日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀市八戸二丁目1番27-2号
団 体 名 認定特定非営利活動法人日本IDDMネットワーク
代表者職・氏名 理事長 岩 永 幸 三
電 話 番 号 0952-20-2062

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和7年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和7年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

1 団 体 名 : 認定特定非営利活動法人日本IDDMネットワーク

2 事業実施期間 : 令和7年4月1日 から 令和8年3月31日

3 事業の背景（※事業計画書から転記）

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

研究費を助成することで、研究が進展し、1型糖尿病が根絶され、患者（全国12万人、佐賀県800人）と家族（全国48万人、佐賀県3200人）のすべての課題（日々の副作用への対処、合併症の進行、高額な医療費負担、患者の母親の罪悪・絶望感等）が解決されます。この研究費助成を契機に研究者と患者・家族との接点を創ることで、研究者のモチベーションを向上させ、より一層の研究進化がもたらされます。こうした取り組みにより、1型糖尿病根絶に向けて佐賀から世界基準を創り出します。

バックオフィス業務の一部を就労継続支援A型事業所へ委託することで、日本IDDMネットワークの活動継続及び佐賀県内の障がい者の方々の社会的自立に繋がります。

1型糖尿病根絶の歴史を佐賀から創り上げるため、本部事務局を佐賀市で継続・強化（佐賀県民の雇用）します。

お礼の品の送付を通して、佐賀県の女性の活躍や地場産業の振興にも繋がります。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

・「バイオ人工膵島（医療用ブタ膵島）の人への移植」や「患者自らの細胞を再生医療技術で膵β細胞を再生し患者自らへ移植する（戻す）自家移植」等、1型糖尿病根絶に向けた様々な研究支援を通して、患者・家族の”絶望”を”希望”に変えることに寄与しています。

・佐賀市にある本部事務局を継続・強化し、1型糖尿病分野では「世界に誇れる佐賀づくり」に寄与しています。

・お礼の品の送付を通して、佐賀県の女性の活躍や地場産業の振興にも寄与しています。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

1型糖尿病根絶（＝予防＋根治＋治療）に向けて研究は進化しており、佐賀から世界基準（バイオ人工膵島移植や自家移植の実現ほか）を創り出すまでもう少しという所まで来ています。

5 寄附金活用事業実績 : （別記1）

6 次年度繰越額活用見込み : （別記2）

7 寄附金活用額 : （別記3）

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
①1型糖尿病根絶に向けた研究費助成 【前年度繰越1000万円を含む】	①1型糖尿病の根治 ②全国の1型糖尿病患者・家族 ③forGood!等による神戸大学のバイオ人工膵島量産化への研究費助成	①令和7年9月30日 令和8年3月31日 ②神戸市	20,400,000	14,000,000
②事業運営のための 業務委託	①日本IDDMネットワークの活動継続及び 県内障害者の就労支援 ②就労継続支援A型事業所職員 ③バックオフィス業務の一部（発送業務等）を当該事業所へ委託	①通年 ②佐賀市	607,384	200,000
③本部事務局（佐賀市） 役職員人件費	①本部機能の強化と佐賀県民の雇用 ②佐賀県民 ③本部事務局（佐賀市）に勤務する役職員（佐賀県民）の人件費くふるさと納税業務に関する人件費を除く	①通年 ②佐賀市	11,261,180	744,227
計			32,268,564	14,944,227

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位：円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位：円]
①1型糖尿病根絶に向けた研究費助成 GCF【「一生治らない」と宣告された1型糖尿病の子どもたちに「治る」希望を――2025年に日本初のバイオ人工膵島移植を実現したい】	①1型糖尿病の根治 ②全国の1型糖尿病患者・家族 ③国立健康危機管理研究機構国立国際医療センターによるブタ膵島を用いたバイオ人工膵島の非臨床有効性の大動物での実証研究への研究費助成 ※令和7年4月19日助成決定通知 ※令和8年5月19日計画変更助成決定通知	①令和8年6月10日 ②東京都	50,000,000	43,000,000
①1型糖尿病根絶に向けた研究費助成 GCF【こどもたちに「治る」希望を！再生医療による根治実現まであと一歩】	①1型糖尿病の根治 ②全国の1型糖尿病患者・家族 ③徳島大学病院の再生医療によるインスリン産生細胞（IPC）の自家移植（患者自身の細胞を移植）への研究費助成 ※令和8年5月8日助成決定通知	①令和8年9月予定 ②徳島市	44,000,000	44,000,000
計			94,000,000	87,000,000

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		123,000,000
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	70,000,000
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	70,000,000
	前年度控除額(県事務経費)還付分	0
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	53,000,000

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		36,000,000
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	14,944,227
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	21,055,773
	返礼品等の調達に係る費用	14,702,209
	返礼品等の送付に係る費用	3,055,949
	広報に係る費用	480,683
	事務に係る費用	2,816,932

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)		87,000,000
------------------------------	--	------------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://japan-iddm.net/about-japan-iddm/disclosure/>